



Shimabara 2007

CITIES ON VOLCANOES 5

火山都市国際会議 島原大会 事務局

〒855-0879 長崎県島原市平成町 1-1

雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)内

TEL: 0957-65-5540 FAX: 0957-65-5542

MAIL: cov5@city.shimabara.nagasaki.jp

URL: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

NEWS RELEASE

2006 年(平成 18 年)5 月 22 日

英語版資料「雲仙・普賢岳噴火―復興の足取りと災害教訓―」を作成しました

概 要

火山都市国際会議(Cities on Volcanoes)事務局は、大会時やその前後に島原市を訪れる外国人関係者向けに、噴火災害の状況・復興の足取りを年表形式にまとめた英文資料として

「The Unzen Eruption – Reconstruction and Lessons Learned from the Disaster –」
(雲仙・普賢岳噴火―復興の足取りと災害教訓―)を作成しました。

- これまで島原市では、噴火災害の状況・特徴や復興の足取り災害から学んだ教訓をまとめた日本語のパンフレット資料を作成し、全国の火山防災関係者に配布していました。
- 大会事務局では、2007 年 11 月 19～23 日に長崎県島原市で開催される第 5 回火山都市国際会議(Cities on Volcanoes)に参加する外国人のために、一部内容を刷新し、英訳したパンフレット(A4 版 8 頁フルカラー印刷)を 1300 部作成しました。
- 火山都市国際会議参加者だけではなく、雲仙岳・島原市を訪れる外国人研究者・防災関係者にもこの資料を配布します。詳細は、大会事務局(雲仙岳災害記念館内・0957-65-5540)にお問い合わせください。

火山都市国際会議 Cities on Volcanoes Conference

火山都市国際会議は、火山学分野の国際学術組織であるIAVCEI(国際火山学地球内部化学協会)がほぼ2年おきに開催している国際フォーラムです。この大会は、火山学だけではなく様々な分野の研究者や行政関係者、防災関係者が火山活動の社会に与える影響について議論する会議であり、危機管理、都市計画、社会学、心理学、教育なども含んだ連携作業を行うことにより、火山災害の軽減を目指しています。

同会議はこれまでにイタリア・ローマおよびナポリ市(1998)、ニュージーランド・オークランド市(2001)、ハワイ・ヒロ市(2003)、エクアドル・キト市(2006)で開催されており、第5回となる島原大会はアジアで初めての開催となります。2007年(平成19年)11月19-23日に島原市平成町の雲仙岳災害記念館と島原復興アリーナで開催され、世界約40ヶ国から600人以上の参加者が見込まれています。